

ドライブ

ユーザー ガイド

© Copyright 2007 Hewlett-Packard
Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2007 年 1 月

製品番号：431172-291

目次

1 インストールされているドライブの確認	
2 ドライブの取り扱い	
3 オプティカル ドライブの使用	
オプティカル ディスクの挿入	4
バッテリー電源または外部電源使用時のオプティカル ディスクの取り出し	5
電源切断時のオプティカル ディスクの取り出し	6
オプティカル ドライブの取り外し	7
4 ハード ドライブ パフォーマンスの向上	
ディスク デフラグの使用	8
ディスク クリーンアップの使用	8
5 ハード ドライブの交換	
索引	12

1 インストールされているドライブの確認

コンピュータにインストールされているドライブを表示するには、[スタート]→[コンピュータ]の順に選択します。

2 ドライブの取り扱い

ドライブは壊れやすいコンピュータ部品なので、取り扱いには注意が必要です。ドライブの取り扱いについては、以下の注意事項を参照してください。必要に応じて、追加の注意事項および関連手順を示します。



注意 コンピュータやドライブの損傷、または情報の損失を防ぐため、以下の点に注意してください。

ドライブを取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電してください。

リムーバブル ドライブまたはコンピュータのコネクタ ピンに触れないでください。

ドライブは慎重に取り扱い、絶対に落としたり上に物を置いたりしないでください。

ハード ドライブの着脱を行う前に、コンピュータの電源を切ります。コンピュータの電源が切れているか、スリープ状態なのか、ハイバネーション状態なのかわからない場合は、まずコンピュータの電源を入れ、次にオペレーティング システムから電源を切ります。

ドライブをドライブ ベイに挿入するときは、無理な力を加えないでください。

オプティカル ドライブ内のディスクへの書き込みが行われているときは、キーボードから入力したり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいからです。

バッテリーのみを電源として使用している場合は、メディアに書き込む前に、バッテリーが十分に充電されていることを確認してください。

高温または多湿の場所にドライブを放置しないでください。

ドライブに洗剤などの液体を垂らさないでください。また、ドライブに直接液体クリーナーなどを吹きかけないでください。

ドライブ ベイからのドライブの取り外し、ドライブの持ち運び、郵送、保管などを行う前に、ドライブからメディアを取り出してください。

ドライブを郵送するときは、発泡ビニール シートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノー取り扱い注意」と明記してください。

ドライブを磁気近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港の機内持ち込み手荷物をでチェックするベルト コンベアなどのセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使ってチェックを行うので、ドライブには影響しません。

3 オプティカル ドライブの使用

DVD-ROM ドライブなどのオプティカル ドライブは、オプティカル ディスク（CD および DVD）に対応しています。これらのディスクは、情報を保存または転送したり、音楽や映画を再生したりします。DVD は CD よりも大容量です。

次の表に示すように、オプティカル ドライブはオプティカル メディアからの読み取りが可能で、一部のモデルでは書き込みもできます。

オプティカル ドライブの種類	CD および DVD-ROM メディアの読み取り	CD-RW メディアへの書き込み	DVD±RW/R メディアへの書き込み	DVD+RW DL メディアへの書き込み	LightScribe CD または DVD ±RW/R へのラベルの書き込み	DVD-RAM メディアへの書き込み
DVD/CD-RW コンボ ドライブ	可	可	不可	不可	不可	不可
スーパー マルチ ドライブ	可	可	可	可	不可	可
2 層記録対応の LightScribe DVD±RW/R および CD-RW コンボ ドライブ	可	可	可	可	可	可



注記 上記のオプティカル ドライブの一部は、モデルによってはサポートされない場合があります。サポートされているオプティカル ドライブは、上記のドライブだけとは限りません。



注意 オーディオやビデオの劣化、情報の消失、再生機能の損失を防ぐため、CD や DVD の読み取りまたは書き込みをしているときにスリープまたはハイバネーションを起動しないでください。

ディスクの再生中に、誤ってスリープまたはハイバネーションを起動した場合、次のことが発生します。

- 再生が中断する場合があります。
- CD または DVD を再起動し、オーディオまたはビデオの再生を再開しなければならない場合があります。

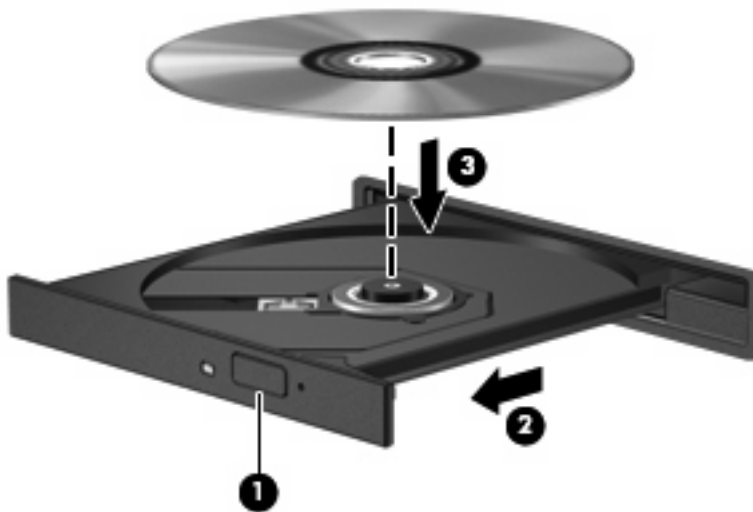
オプティカル ディスクの挿入

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン (1) を押してメディア トレイを開きます。
3. トレイを引き出します (2)。
4. ディスクは平らな表面に触れないように縁を持ち、ディスクのラベル面を上にしてトレイの回転軸上に置きます。



注記 トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて回転軸の上に置いてください。

5. ディスクが確実にハマるまで、トレイの回転軸上にディスクをゆっくり押し下げます (3)。



6. メディア トレイを閉じます。



注記 ディスクを挿入した後、少し時間がかかりますが、これは通常の動作です。初期設定のメディア プレーヤを選択していない場合は、[自動再生]ダイアログ ボックスが開き、メディア コンテンツの使用方法を選択するように要求されます。

バッテリー電源または外部電源使用時のオプティカル ディスクの取り出し

1. ドライブのフロントパネルにあるリリース ボタン (1) を押してメディア トレイを開き、トレイをゆっくり完全に引き出します (2)。
2. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します (3)。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。



注記 トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出してください。



3. メディア トレイを閉じて、ディスクを保護ケースに入れます。

電源切断時のオプティカル ディスクの取り出し

1. ドライブのフロント パネルにある手動での取り出し用の穴にクリップ (1) の端を差し込みます。
2. クリップをゆっくり押し込み、トレイが開いたら、トレイを完全に引き出します (2)。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します (3)。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。



注記 トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出します。



4. メディア トレイを閉じて、ディスクを保護ケースに入れます。

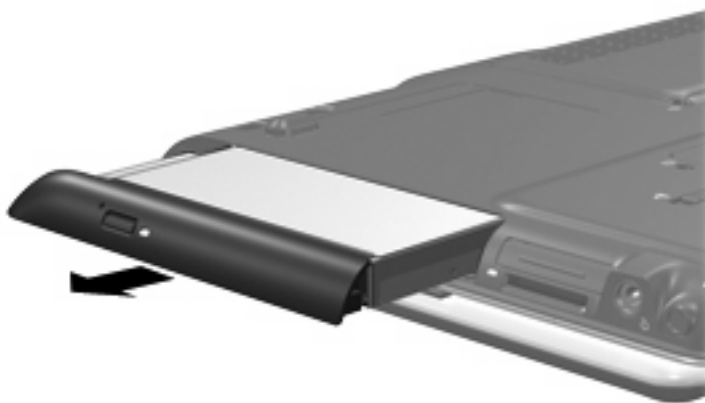
光学ドライブの取り外し

光学ドライブを取り外すことにより、コンピュータの重量を減らすことができます。

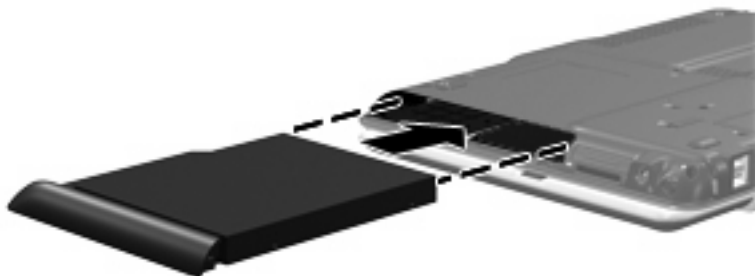
1. コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。
2. 光学ドライブ リリース ラッチをスライドさせて、光学ドライブの固定を解除します。



3. 光学ドライブを光学ドライブ ベイから取り外します。



4. 光学ドライブ ベイ ブランクを光学ドライブ ベイに取り付けます。



4 ハード ドライブ パフォーマンスの向上

ディスク デフラグの使用

コンピュータを使用しているうちに、ハード ドライブ上のファイルが断片化されてきます。ディスク デフラグを行うと、ハード ドライブ上の断片化したファイルやフォルダを集めて効率的に実行できるようになります。

ディスク デフラグを実行するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[システム ツール]→[ディスク デフラグ]の順に選択します。
2. [今すぐ最適化]をクリックします。

詳しくは、ディスク デフラグのヘルプを参照してください。

ディスク クリーンアップの使用

ディスク クリーンアップを行うと、ハード ドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、コンピュータの実行効率が高くなります。

ディスク クリーンアップを実行するには、次の手順を操作します。

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[システム ツール]→[ディスク クリーンアップ]の順に選択します。
2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

5 ハードドライブの交換



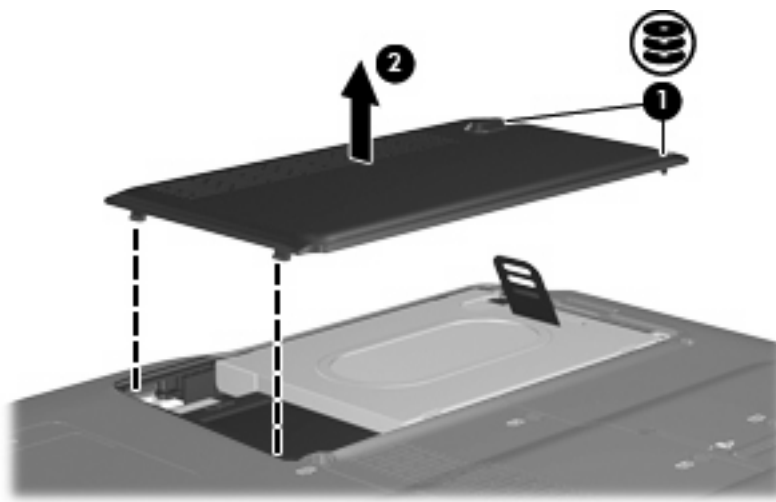
注意 データの消失やシステムの応答停止を防ぐには、以下の手順で操作します。

ハードドライブ ベイからハードドライブを取り外す前に、コンピュータをシャットダウンしてください。コンピュータの電源が入っている状態、スリープ状態、またはハイバネーション状態のときにハードドライブを取り外さないでください。

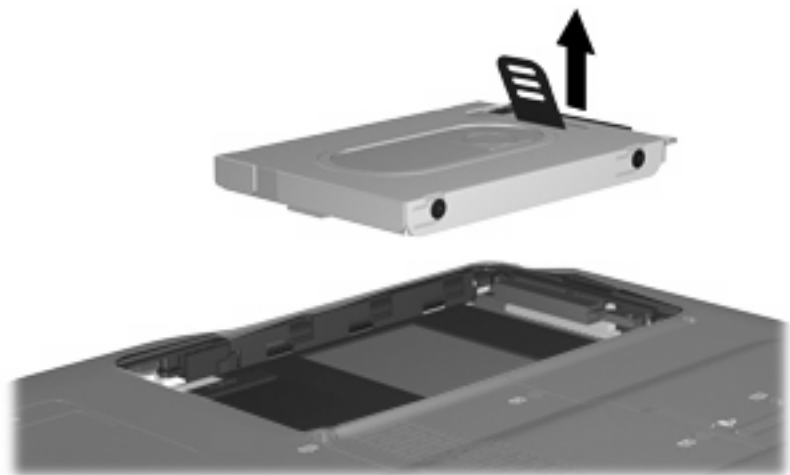
コンピュータの電源が切れているのかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まずコンピュータの電源を入れ、次にオペレーティングシステムから電源を切ります。

ハードドライブを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. 必要なデータを保存します。
2. コンピュータをシャットダウンし、ディスプレイを閉じます。
3. コンピュータに接続されているすべての外付けデバイスの接続を外します。
4. 電源コンセントおよびコンピュータから電源コードを抜きます。
5. コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。
6. コンピュータからバッテリーパックを取り外します。
7. ハードドライブ ベイを手前に向けた状態で、ハードドライブ カバーの2つのねじ（1）を緩めます。
8. ハードドライブ カバーを持ち上げて、コンピュータから取り外します（2）。

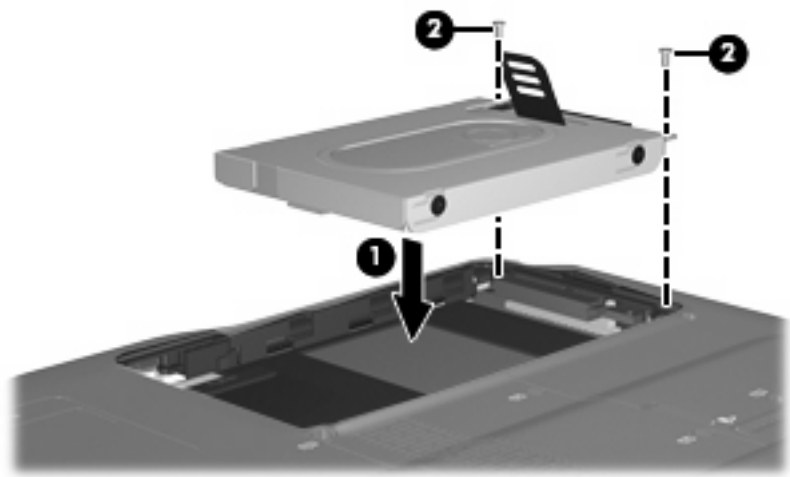


9. ハード ドライブ タブを引き上げ、ハード ドライブをコンピュータから取り出します。



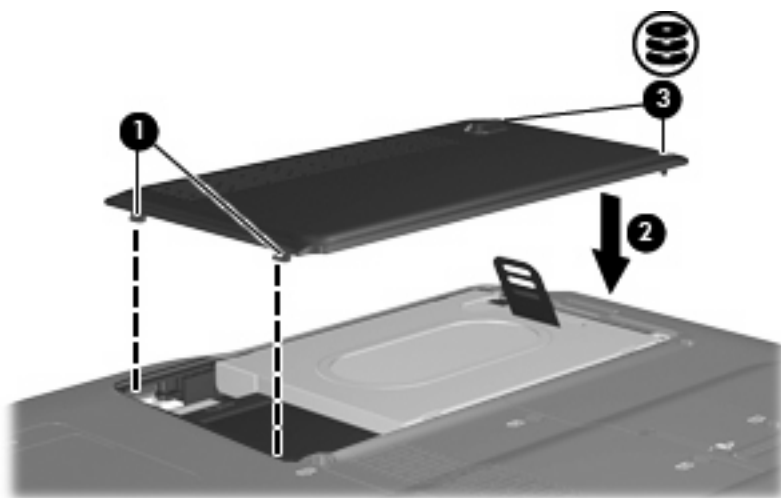
ハード ドライブを取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. ハード ドライブ ベイにハード ドライブを挿入します。
2. ハード ドライブが確実にはまるまで、ゆっくりと押し込みます(1)。
3. ハード ドライブの 2 つのネジ(2)を取り付けます。



4. ハード ドライブ カバーのタブ (1) を、コンピュータのくぼみに合わせます。
5. カバーを閉じます (2)。

6. ハードドライブ カバーのねじ (3) を締めます。



索引

C

CD

- 挿入 4
- 取り出し、電源使用時 5
- 取り出し、電源切断時 6

CD ドライブ 3

D

DVD

- 挿入 4
- 取り出し、電源使用時 5
- 取り出し、電源切断時 6

DVD ドライブ 3

お

光学ディスク

- 挿入 4
- 取り出し、電源使用時 5
- 取り出し、電源切断時 6

光学ドライブ 3

く

空港のセキュリティ装置 2

そ

ソフトウェア

- ディスク クリーンアップ 8
- ディスク デフラグ 8

て

ディスク クリーンアップ ソフトウェア 8

ディスク クリーンアップ 8

ディスク デフラグ ソフトウェア 8

ディスク デフラグ 8

ディスク パフォーマンス 8

と

ドライブ

光学 3

ハード 9, 10

ドライブ

取り扱いについて 2

も参照 ハード ドライブ, 光学
ドライブ

は

ハードディスク ドライブ

交換 9

取り外し 9

取り付け 10

ハードドライブ

交換 9

取り外し 9

取り付け 10

め

メンテナンス

ディスク クリーンアップ 8

ディスク デフラグ 8

